

身のまわりのほんとう

取材／ASJ千葉いずみ
撮影／相川喬

第二十回 四季のお取り寄せ



- ① お店外観。
- ② 店内。
- ③ 生菓子（地方発送はできません）。
- ④ 店主 五島也寿生さん。
- ⑤ 吹き寄せ（大2,985円 小1785円 日持ち1週間）。
- ⑥ 梅もなか（5個入り905円 日持ち常温5日間）。
- ⑦ 羊羹（左から白豆・抹茶・大納言 各1,450円 日持ち1ヶ月）。

和菓子屋の息子として生まれた「五島」一代目店主、五島也寿生さんのおりなす世界はまさに「四季を食す」という言葉がふさわしい品ばかりです。

「主人は季節を大切にしています。とくに色には、とてもこだわりが強いですね」と語るのは、無口で多くを語らないご主人に代わって奥様。「以前、生菓子を作る時に桜とコスモスの色みの違いをだすのに、大変苦労をしました。あんこが白ではないので、色を表現するのが難しいのですが、お客様のきれい、美味しいうの言葉に毎回助けられています」とのこと。

取材日は、通常営業の時でしたのでお客様の来店も多く、その瞬間を目の当たりにすることができました。店内は和モダンの雰囲気、窓枠から見える木々は絵画のようにも見えます。BGMはなく、風鈴の音がゆっくりと聞こえる空間。扉を押し入ってくるお客様は、この雰囲気緊張を感じつつもショーケースのお菓子を見るなり「まあきれい！」と満面の笑みが変わるのです。お菓子の名前と使われている材料

を一つ一つ丁寧に説明する接客。そこから会話が弾んでいくのだそうです。「遠方のお客様も多く、お声だけの繋がり、旅行の際にご来店頂き、実際に会える喜びも励みになります」と。こういった会話が、お菓子のデザインや形にも反映されているのだそうです。

和菓子で作ったウェディングケーキや、内祝いの品などお客様と一緒に考えたものも多くあり、その一品一品に丁寧さが詰まっています。出来上がりを見るのは、楽しみです。よね。特にお茶と和菓子の世界は切りはなせないのだそうで、双方から教え教わりの関係にあるようです。

最後にご主人に「デザインは、どこから生まれてくるのですか？」とたずねました。

「見た瞬間、美しい色というものを探しています。それは、自然からだったり様々ですね」とこの一言で、十分に伝わっていると感じました。日本ほど四季を体感でき、また食べものや衣服、住まいにわたりそれらを楽しむことができる国は少なく、他にはない素晴らしいことだと思います。

少し緊張を感じながらもお家の扉を開け、迎えられる家族の笑顔で癒される！中には夢や希望が詰まっています。暮らしていく毎に変化を感じられる空間を作ることができたらいいですよね。「四季を暮らす」そんな家づくりを建築家と一緒にはじめませんか？伝えるのは、思いだけ。そのデザイン（設計）は、どこから生まれてくるのか楽しみになりますね。



五島

和モダンなお店の外壁は、市松模様になっており、包装もそれに合わせているという拘りは、こういった細かい所からも始まっています。見た目美しく、食べて美味しいと思えるサイズ感など、真心がこもった品々がばかりで、季節を楽しめます。

店主の、皆様とのご縁を大切に、真心こめた手作りの味を届けたいという思いは、お店にあふれんばかりに、広がっています。ご購入や、お茶会、ご慶弔など、電話にてご予約可能ですのでお気軽に頼まれてはいかがでしょうか？

住所 福岡県福岡市中央区赤坂3丁目1-21
電話・FAX 092-731-5100
営業時間 9時～19時（祝日は9時～17時）
定休日 日曜日（日本の四季の行事により変更がございます。詳しくはお問い合わせください）



千葉いずみ
ASJ ライフスタイルデザイナー／1972年鹿児島県生まれ／1997年～バイヤーとして単身ニューヨークにて活動／2000年アパレル店舗運営・人材育成・仕入れを担当／2004年 atelier fountain 設立／ライフスタイル＝TPOをテーマに暮らしをさまざまな面からサポートするライフスタイルデザイナーとして活動
<http://www.atelier-fountain.com>
この連載について、ご意見ご感想をお聞かせください。「身のまわりのほんとう」は今号を持ってお休みいたします。ご愛読ありがとうございました。